

## 水系高耐食性表面処理剤



## 特徴1 公害の心配はありません

## 1. 水系の薬液です

ダクロタイズド®処理は水系の処理液を使用して処理します。溶剤系ではないために処理設備も比較的簡単で済む表面処理です。

## 2. クロースドシステムの工程です

ダクロタイズド®処理工程での排気物は水蒸気が主体であり、排水がないクロースドシステムです。

## 特徴2 耐塩水噴霧性及び対サイクルテスト性に優れています

その耐食性能は塩水噴霧試験やサイクルテストにおいて格段に優れた防錆力を発揮します。

実際の使用条件等によって異なります。テスト等でご確認の上、ご使用下さい。

## ▼塩水噴霧試験2000時間実施後



- ①ダクロタイズド®
- ②Ni/Zn:イエロー
- ③Ni/Zn:ブラック
- ④Fe/Zn:イエロー
- ⑤Fe/Zn:ブラック
- ⑥電気亜鉛めっき:イエロー
- ⑦電気亜鉛めっきグリーン
- ⑧熔融亜鉛めっき

## 特徴3 耐熱耐食性が優れています

ダクロタイズド®処理皮膜は、すぐれた耐熱性を持ち、250℃程度の温度が加わっても、すぐれた耐食性を発揮します。電気亜鉛めっき等の表面のクロメート皮膜は約100℃でクラックが入り破壊され、急激に耐食性能の低下をきたします。

## 特徴4 アルミとの電食に防止効果があります

アルミ部材に鉄、ステンレスボルトを締結する場合、ボルト側にダクロタイズド®処理を行うと電食防止の効果があります。

## 特徴5 つき廻り性が優れています

ダクロタイズド®処理は、パイプの内面にも防錆皮膜をつくります。電気亜鉛めっきではほとんど皮膜がつかないような内面にも皮膜が形成されることにより、高い防錆力を示します。

## 特徴6 水素脆性のおそれは皆無です

ダクロタイズド®処理は工程中で酸による処理を行わないので、電気亜鉛めっき等に見られる水素脆性の心配は全くありません。そのため、各種高張力ボルト類、スプリング類等の熱処理によって高強度を発揮させた部品に多く採用されています。

## 特徴7 各種金属に処理可能です

ダクロタイズド®処理可能な素材は鉄、鋳鉄、ステンレス材、アルミ系材料、焼結金属などきわめて広範囲に及びます。これに加えてダクロタイズド®処理及びトップコート処理の組み合わせでご検討いただければ、従来の表面処理で行えなかった特徴ある表面処理が可能となります。

## 特徴8 ダクロタイズド®処理の上に塗装も可能です

ダクロタイズド®処理皮膜を塗装下地として、その上から塗装することはご相談に応じて可能です。